

J A全農×いちい×ハウス食品

カレー、ハヤシ開発第2弾

レシピ商品特別販売



県産食材を品定めする買い物客

J A全農福島、県内でスーパーを開拓するいちい、ハウス食品は、県産食材を使ったカレーとハヤシライスのレシピを開発した。一日、いちいと鎌倉屋の計十六店舗でルウと県産食材の特別販売が始まった。三十一まで。

県産農畜産物の消費拡大を目的に、今春にもカレーとハヤシライスのメニュー計三種類を発表しており、第二弾。今回は県産野菜のソテー入りのカレーと、トマトと福島牛を使ったハヤシライスの二品を開発した。県産米の里山のつぶをカレ

ーと、天のつぶをハヤシライスと合わせると相性がいいという。福島市のいちい信夫ケ丘店でJA全農福島の太田豊副本部長、いちいの佐藤明執行役員商品本部長らがPRした。